

はばたき

令和4年10月 7日
世羅西中学校
 学校だより(第7号)
<http://www.edu.town.sera.hiroshima.jp/seranishi-jhs/>

佑轟 第40回 運動会 9月11日(日)

限界のその向こうへ

今年も新型コロナウイルス感染症が再拡大する中、感染症対策・熱中症対策に配慮しながら、取組を進めてきました。このような様々な制限の中でも、3年生を中心に全校生徒49人で壁を乗り越えてきました。

運動会当日は、テーマ「佑轟(ゆうごう)～限界のその向こうへ～」のもと、生徒一人一人が主体性を発揮し、生き生きとした運動会を創り上げることができました。

選手宣誓

入場行進 前後左右2mの間、密集・密接の回避!

生徒会長の薮花さんを先頭に、運動会の始まりです!

赤組団長 前大道 渉
白組団長 下野 琳太

みんなの手本となり、ラジオ体操をリードした、佐々木さん

100m走 自分の限界へ挑戦 最後まで全力疾走!

樽ころがし競争

届けて! 宅配便

全員リレー 思いをつなぐ!!

各学年PC種目

新種目 大縄跳び

明神ソーラン

花いっぱいふれあい活動

地域と繋がる

9月28日(水)

「花いっぱいふれあい活動」は、感染症対策のため、昨年度に引き続き、各校での取組となりました。例年であれば、4地区において、保育所・小学校・中学校・地域の方々が集まって行う活動ですが、生徒は制約された中でも「地域を彩る花を植え、地域の一員としての自覚を高め、生まれ育った郷土を愛する心を育成すること」を目的に、主体的に取り組んでいました。こうした状況だからこそ、「地域と学校を繋ぐ」活動が大切だと実感することができました。



どのグループも協力して、一花一花に思いを込めて、丁寧に花を植えました。

南部地区中学校秋季総合体育大会

9月24日～10月1日



野球部は、世羅中学校と合同チームで参加しました。

新たな挑戦がはじまりました!

新チームとなり、初めての大会となりました。2年生がリーダーとなり、新たな目標に向けてスタートをきりました。一人一人が仲間やチームのために、声援を送る姿が印象に残りました。お疲れ様でした。

発表朝会 9月21日(水)

「優先順位を考える」 <抜粋>



私は、中学校生活の中で、重要なことにも順序を決めて行動していくことが大切だと気がきました。中学校生活では、授業や部活をするだけでなく、授業準備や

1年 見藤 希乃 片付け、宿題の提出や教室移動、掃除、明神の舞の練習…。とにかくやることはたくさんあります。その中でも、係や委員会活動など、学校全体に関わる重要なことは、何よりも先にする必要があります。例えば、時間割係の仕事が遅れると、他の人は時間割が分からず、書くのが遅れ、帰りの学が遅れたり、部活動に行くのが遅くなったりしてしまいます。このように、自分のことだけでなく、全体のことに目も向け、優先順位を考えて行動することが大切だと思います。また、「優先順位を考える」ということは、時間を有効に使うことでもあると思います。自分にとって今、何が一番大切か考え、行動の順序を整えることで、見通しを持って取り組むことができ、ダラダラと時間を費やしたり、無駄な時間がかかったりすることもなくなります。

私は、「優先順位を考える」ことをこれからも大切にし、生活の中で習慣にすることで目的に合わせた時間を使えるようにしていきたいと思っています。



(前略)…私は、自分のことを「優先順位について考え、行動できている」と評価していました。しかし、七つの習慣を読めると、それが間違いであることに気がきました。「期末試験が近いから」「明日が課題の提出日だから」それが行動の動機になっているようでは、まだ本当の意味で優先順位を考えて行動できているとはいえないことを今回学びました。

私には「税理士になる」という夢があります。その夢を叶えるためには、「テストに向けて頑張る」という当然のこと以外にも時間を割く必要があります。私たちは、「急いでやらなければならないこと」を優先順位の第一として考えがちです。しかし、本当に大切なことは、「何かに切羽詰まっている状況が無いようにすること」そして「今急いでやる必要はなくても、自分の人生に役立つことに時間を割くこと」でした。私にとってそれは、ニュースや新聞を見て世界の情勢や経済について学ぶこと、本を読んで自分の考え方を深めることです。

これらの「緊急ではないけど自分のためになること」に優先的に取り組み、自分を高めていきたいと思っています。

